



うきうき 子どもックル

季刊 第17号



2011.10.30発行

小児外科の業務

小児外科では、小児の一般外科の診療を主に行っております。一般外科の受け持ち範囲は呼吸器(気管・肺など)・消化器(食道から肛門までの消化管・肝臓・膵臓など)・その他のお腹の中の臓器(腎臓・脾臓など)・皮膚軟部組織(皮膚・皮下組織・筋肉など)などです。これらの臓器の外科的な病気、腫瘍などを治療しております。

小児外科 手術・治療疾患

- (顔面部) 耳前瘻孔、副耳。
- (口腔) 舌小帯短縮症。
- (頸部) 正中頸嚢胞、側頸瘻、梨状窩瘻、リンパ管腫、血管腫。
- (呼吸器) 嚢胞性肺炎疾患、肺分画症、先天性気管狭窄症、気管・気管支軟化症。
- (食道) 異物の誤嚥・誤飲、胃食道逆流症、先天性食道閉鎖症、食道狭窄症、食道アカラシア。
- (横隔膜) 横隔膜ヘルニア、食道裂孔ヘルニア。
- (肝臓・胆道) 胆道閉鎖症、先天性胆道拡張症、胆石、門脈圧亢進症。
- (消化管) 異物の誤嚥・誤飲、胃潰瘍、肥厚性幽門狭窄症、胃軸捻転、消化管穿孔、腸閉鎖症、腸回転異常症、腸重積症、メッケル憩室、腸管重複症、腸閉塞、ヒルシュスプルング病、直腸肛門奇形、肛門周囲膿瘍・乳児痔瘻、裂肛、便秘、急性虫垂炎、腸炎、壊死性腸炎、胎便性腹膜炎、クローン病、潰瘍性大腸炎、腸管ポリープ。
- (膵臓) 膵炎、膵嚢胞
- (腹壁・臍) 臍ヘルニア、臍帯ヘルニア、腹壁破裂、膵炎・膵肉芽腫
- (鼠径部・精巣) 鼠径ヘルニア、陰嚢水腫・精索水腫・ヌック水腫、停留精巣、精巣捻転症
- (腫瘍) 神経芽腫、ウイルス腫瘍、肝腫瘍、胚細胞腫瘍(奇形腫)、横紋筋肉腫

対象は新生児期・乳児期・幼児期・学童期・思春期ですが、15歳以上であっても小児外科に関係した病気については小児外科が対応しております。疾患の詳しい治療法などに関しましては専門の医師が詳しく説明いたしますので、お気軽にご相談ください。

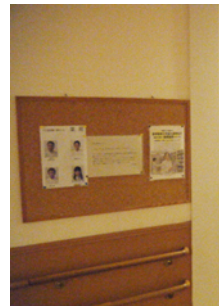
小児外科は現在、平間 医療監をはじめ、縫、西堀、菊池、今年より加わりました橋本の5名で診療しております。外来は月(平間)、水(平間)、金(縫)です。(火、木曜日は手術日)小児外科では幅広い疾患を扱っておりますので、お子様が病気になって困っている方、誰に相談していいのかわからない方、病気や手術について他の病院の意見も聞いてみたいと考えている方など、お気軽にご相談ください。(菊池)

4月から小児外科に所属させていただいております橋本さつきです。日々勉強ですが早く役に立つ一員になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



外科
橋本さつき

1階掲示板→



←地下1階薬剤部横
新規掲示板

掲示物をより見やすく

サービス向上委員会では、今年度新たな取り組みとして外来フロアの掲示物のチェックをはじめました。これは、昨年来客で来られた方からの「掲示板にたくさん貼ってあって、どれを見たらよいかかわからない」という感想をきっかけに、見直すことになったのですが、巡回してみるとびっくり仰天。いままでさほど気にしていなかった掲示物ですが、何年も貼ったままで破れている物、黄ばみや色あせで見づらくなった物、すぐ隣の掲示板にも同じ物が貼ってある、紙の大きさも貼り方もバラバラで、どのポスターが新しいものなのか、緊急にお知らせしなくてはいけない掲示物はどれかなど、職員の私たちがさえずるほどでした。

毎月の巡回で少しずつ掲示物の補修や撤去を行っていますが、新たに掲示板を設置した場所もありますのでお知らせいたします。外来計測室の横にホワイトボードを設置し、予防接種などのお知らせを見やすくしました。また、地下薬局の横にもコルクボードを設置して、薬局職員の紹介などを掲示しております。なお、見やすくする工夫の一つとして、医療安全推進室からのお知らせはピンク色の紙に、感染対策に関するお知らせは黄色の紙で表示することにしました。

これからも、患者さんやご家族にとってわかりやすく見やすい掲示板を目指して巡回していきますので、掲示物に関して何か気になる場所などがありましたら、ご意見箱でお伝えいただければと思います。

(サービス向上委員 NICU看護師長 片岡むつみ)



平成23年9月4日(日曜)

NPO法人NLA運動北海道地区実行委員会のみなさまから車いすのご寄贈をいただきました。中高生の自主的なネットワークが、「ちり愛BOX」を通じて2年もの期間をかけたボランティアの結果とうかがいました。ご厚意に感謝し大切にさせていただきます。ありがとうございました。

職員紹介

平成 23 年 9-10 月に異動となった、職員を紹介します。



麻酔科
名和由布子

この度、9月1日付けで麻酔科に医長として赴任いたしました名和由布子です。前任者の川名先生は旧小児センターから永年、手術室や集中治療室を支えてこられ、その後を引き継ぐのは責任重大ですが、みなさまに信頼いただけるよう、がんばっていきたくと思います。よろしくお願いたします。



外科部長(第2)
齋藤 哲哉(眼科)

あらためて自己紹介させていただくのも、ちょっと不思議な感じですが、旧小児センターから広報を担当しております齋藤哲哉です。10月1日付けで外科部長(第2)を拝命いたしましたのでご挨拶もうしあげます。

当面の課題は電子カルテシステムの円滑な更新で、診療にご迷惑をかけないよう最善をつくしたいと思します。よろしくお願いたします。

外来診療日 (外来担当表)

診察室	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1 (外科系)	小児外科 平間	小児外科 平間	心臓血管外科 渡辺, 石川	心臓血管外科 渡辺, 石川	小児外科 平間	小児外科 平間		形成外科 松本	小児外科 縫	小児外科 縫
2 (外科系)	泌尿器科 西中	泌尿器科 西中	脳神経外科 越智	脳神経外科 越智			泌尿器科 西中	泌尿器科 14時まで	脳神経外科 吉藤	脳神経外科 吉藤
3 (循環器系)	形成外科 松本		循環器科 長谷山		循環器科 横澤	循環器科 横澤	循環器科 高室	循環器科 高室		
5 (神経系)	神経科 渡邊	脳波外来 皆川	(神経科) 新患のみ	脳波外来 皆川	神経科 皆川	神経科 皆川	(神経科) 新患のみ	脳波外来 皆川	神経科 皆川	神経科 皆川
6 (内科系)	総合科 工藤	総合科 工藤	総合科 渡邊	総合科 渡邊	総合科 高室	総合科 高室	総合科 横澤	総合科 横澤	総合科 浅沼	総合科 浅沼
7 (内科系)	感染免疫科 工藤		小児発達 新飯田	小児発達 石川淑	神経科 渡邊	脳波外来 渡邊	小児発達 浅沼		小児発達 新飯田	小児発達 新飯田
8 (内科系)	血液腫瘍科 小田		内分泌代謝科 10:20 から	内分泌代謝科 鎌崎	在宅(麻酔科) 名和		血液腫瘍科 小田		在宅(麻酔科) 名和	
10 (リハ科)	リハ科小児 續	リハ科小児 須見	リハ科小児 續		リハ科小児 續	リハ科小児 石川亜貴	リハ科小児 續		リハ科小児 續	リハ科小児 石川亜貴
11 (リハ科)	リハ科整形 松山	リハ科整形 松山			リハ科整形 松山	リハ科整形 松山			リハ科整形 藤田	リハ科整形 藤田
ギプス室	整形外科 道家	整形外科 津田			整形外科 藤田	整形外科 道家				整形外科 道家
12 (耳鼻科)	耳鼻咽喉科 光澤 (1,3,5)				耳鼻咽喉科 光澤				耳鼻咽喉科 光澤	耳鼻咽喉科 光澤
13 (眼科)				眼科 齋藤		眼科 齋藤		眼科 齋藤		眼科 齋藤
15 (歯科)										
16 (産科)			産科 林, 根井		産科 林, 根井		産科 林, 根井	遺伝外来 第3 田中		
18 (精神科)	精神科 才野	精神科 才野	精神科 才野		精神科 才野	精神科 才野	精神科 才野		精神科 才野	
18 (心理 1)	精神科 須見						精神科 杉山	精神科 杉山	精神科 杉山	精神科 杉山

平成 23 年 10 月 1 日現在

学会や業務の都合により、担当医の交代や休診のことがあります。現在のところ歯科は入院患者様のみの診療となっています。

〒006-0041 札幌市手稲区金山1条1丁目240番6
北海道立子ども総合医療・療育センター
(コドモックル) Tel. 011-691-5696